

各論その6

政策実現に向けた政治活動の強化

1. 政治活動の基本

- (1) 「連合の政治方針」に基づき「働くことを軸とする安心社会」の実現するため、目的と政策を共有する政党および政治家との協力関係を重視し、積極的に政治活動を推進する。
- (2) 労働者・生活者を優先する政治・政策の実現に向け、政権交代可能な二大政党的体制を目指し、政治・選挙活動を進める。

2. 政治活動の強化

- (1) 政治センターの機能を強化し、更なる求心力の向上に取り組む。
- (2) 政治活動の強化に向け、政治研修会や学習会を開催し、政治活動の重要性について理解の促進に取り組む。
- (3) 構成組織と連携し、次代の政治活動を担うリーダーの育成に取り組む。
- (4) 連合岩手政治センターの機能の一環として、連合本部開催の会議および研修会に参加し、選挙活動におけるルールの徹底をはかるとともに、政治意識の高揚をめざす。

3. 選挙活動の推進

- (1) 2015年に実施予定の「第18回統一自治体選挙」をはじめ各首長・自治体選挙に向けては、地域での連合の政策実現を目指し積極的に対応するとともに、推薦候補者の全員勝利を達成する取り組みを展開する。
- (2) この間実施された国政選挙の結果やまとめと政治に対する意識や行動についての分析結果を踏まえ、次期の国政選挙に向けた対応を強化する。
- (3) 連合岩手の方針策定については、これまでどおり政治センターにて検討し、執行委員会において決定する。なお、具体的な取り組みについては選挙対策委員会にて取り扱う。

4. 連合岩手推薦首長・議員との連携および政策実現の推進

- (1) 連合および連合岩手の政策の理解を深めるため、組織内議員をはじめ各級推薦議員との意見交換会や研修会を開催し、さらなる連携の強化を図る。
- (2) 岩手県知事との政策協議の場を設置し、勤労者・県民として是々非々の立場で関係の強化をはかる。
- (3) 支援する市町村長については、地域協議会を中心に、定期協議などの開催を通じて、社会的影響力を高め、関係の強化をはかる。

- (4) 連合岩手の「政策・制度要求と提言」の実効を高めるため、岩手県議会の各会派に対し、請願採択等、機会を捉え積極的に対応する。

5. 地方政治の活性化

- (1) 構成組織、地域協議会・地区協議会と連携し、組織内はもとより支援できる組織外も含めた地方議員の拡大に取り組む。
- (2) 地域の再生と活性化のため、地方分権改革を推進する政治の実現に向けて、地方議員の政策形成能力の涵養、地方議会での「議員立法」推進のための制度充実などに取り組む。
- (3) 政策実現と政治勢力の拡大に向け、推薦する国会議員と地方議員連携強化に資する対策を検討する。